

第5回 食品安全文化の可視化に関する研究会議事概要

日時：令和6年11月29日（金）14:00～17:00

場所：三菱食品株式会社 会議室

次第

1. 開会
2. 食品安全文化と Well-Being の相関に関する研究について報告
3. 意見交換
食品安全文化測定ツールに対する意見交換
4. 閉会

食品安全文化と Well-Being の相関に関する研究について報告

Well-Being の相関に関する研究の進捗状況を共有。働く幸せについての解説や、七つの因子についての説明が行われた。働く幸せが従業員のモチベーションや生産性に与える影響について説明し、七つの因子（例えば、仕事の意義、職場の人間関係、自己成長の機会など）がどのように Well-Being に寄与するかを解説した。

食品安全文化測定ツールに対する意見交換

- No39 作業手順や衛生管理のマニュアル・ルールを守るのは、めんどうに感じることがあります。
- No40 私は時間に追われると、作業手順や衛生管理をおろそかにしてしまうことがあります。
- No41 私は器具や設備に小さな不具合を見つけても、つい『たいしたことではないから後でいいや』と思ってしまうことがあります。
- No42 私の職場には食品の安全と衛生を守るために必要な施設や設備、備品がしっかりと整っています。
- No43 製造エリア・トイレ・食堂の手洗い設備は、必要な時にすぐ使える。
- No44 私の職場では修理が必要な施設や設備を見つけたら、修理をお願いできる環境が整っています。

今後の会議運営について

- 12月中旬までにアンケートの文言統一を実施し、参加企業へ共有をする。
- 大きく分けて2つのやらなければならないことがあるため、参加企業を2つのチームに分ける。

A チーム

- ・多言語化（中国語、ベトナム語、英語、タガログ語、ネパール語、ミャンマー語、日本語）
- ・アンケート実行のプラットフォームについて検討（紙媒体だけでなく、プラットフォーム）

B チーム

- ・アンケートにかかるガイダンス文書の作成
- ・アンケートの教示文の作成
- ・質問事項の読合せ

今後の開催予定

- 12 月 20 日に開催予定